

国際研究交流助成

1. 海外研究者招聘補助/ 2. 国際研究交流補助

学術及び科学技術の領域における基礎研究又は応用研究に関する国際交流に貢献することが期待される「海外研究者の招聘」「海外の国際研究集会への出席」「国内で行われる国際研究集会」を対象に助成する。国際的研究交流は近年急増しているにもかかわらず、高度成長国日本政府のその認識は極めて薄い時期があった。本財団は少額ながら、国際研究交流に役立つことを念じつつ、その助成補助を実行に移す。

1. 海外研究者招聘補助

年度	代表者	研究課題	推薦者	
平成 26 年 度	Justine Lacroix(ジュスティヌ・ラクロワ) ブリュッセル自由大学・社会科学政治学部教授	日仏文化講座・ヨーロッパ市民権のゆくえ	北海道大学法学部研究科 准教授 吉田 徹	20万円
	Plinio Jesus PINZON(プレニオ・ジーザス・ピンゾン) マドリッド・カルロス3世大学	電力スマートグリッド用プラスチック光ファイバーの開発	慶應義塾大学大学院SDM 研究科准教授 当麻 哲哉	15万円
平成 27 年 度	Anne Cheng (アンヌ・チャン) コレージュ・ド・フランス 中国思想史講座 教授	購読と研究交流。 10月末に来日し、11月初めに中央大学ならびに日仏会館などで講義を行った。	中央大学教授 永見 文雄	15万円
平成 28 年 度	Anne Cheng (アンヌ・チャン) コレージュ・ド・フランス中国思想史講座教授	講読と研究交流。中央大学ならびに日仏会館などにおける講義(11月初め)。	中央大学教授 永見 文雄	
	Veronique Champeil-Desplats パリ西ナンテール・ラデファンス大学教授	日仏会館におけるシンポジウムおよび大学での講演	慶應大学教授 山元 一	
平成 29 年 度	Nicola Mollard (ニコラ・モラル) 日仏会館	シンポジウム「民族学のエクリチュール」	慶應大学教授 山元 一	20万円

2. 国際研究交流補助

年度	代表者	研究課題	推薦者	
平成 26 年 度	Mira Wilkins (ミラ・ウィ ル キ ン ス) Florida International Universit y 教授	日本国際ビジネス研究学会でのシンポジウ ムにおける基本報告ほか	東京大学 名誉教授 安保 哲夫	15万円
	董 秀玉 中国編集学会副会長	第 17 回東アジア出版フォーラム (東アジア における人文書を通じての人文精神の普 及)	東京大学 特任教授 龍澤 武	10万円
	松浦 晃一郎 日仏会館 理事長	ヨーロッパ市民権のゆくえ一人権と民主主 義のヨーロッパ	明治大学 教授 江島 晶子	20万円
	小池 康太郎 慶應義塾大学フォニクス・リサ ーチ・インスティテュート特任助教	プラスチック光ファイバーの技術開発、実 用化、国際標準化に関する研究報告	慶應義塾大学理工学部 教授 小池 康弘	20万円
	大村 幸弘 アナトリア研究所	トルコ アナトリア考古学研究	三笠宮 殿下	5万円
平成 27 年 度	長井 寿 物質・材料研究機構構造 材料研究拠点長	CAETS (国際工学アカデミー連盟) 2015 India に EAJ を代表して参加。併設して開かれる 技術トピックシンポジウムの聴講ほか全 日程に参加	東京工業大学名誉教 授建築技術研究所研 究顧問 池田 駿介	15万円
	大村 幸弘 中近東文化センター附属 アナトリア考古学研究所 所長	アナトリアに於ける考古学的一般調研究 2015. アナトリア『文化編年 (年表)』作 成の為の重要な調査	東京学芸大学名誉教 授 (公財) 中近東文化 センター理事 水田 徹	10万円
平成 28 年 度	大村 幸弘 中近東文化センター附属 アナトリア考古学研究所 所長	アナトリアに於ける考古学的一般調研究会 2016	東京学芸大学名誉教 授 (公財) 中近東文化 センター理事水田 徹	
	Arnold Berleant (アーノルド・バーリアント) Contemporary Aesthetics 創刊者・主筆	電子ジャーナル Contemporary Aesthetics 特別号「東アジアの美意識」	東京大学名誉教授 佐々木健一	20万円
平成 29 年 度	若林 啓史	シンポジウム「中近東と憲法」	東大名誉教授 板垣 雄三	10万円
平成 31 年 度	藤田 正博 上智大学・准教授	日豪若手先端研究者による環学的新学術フ ォーラム (12月5/6日)	日本工学アカデミー・ 上級副会長 小泉 英 明	10万円